

# 浜松市

## 精神障害にも対応した地域包括 ケアシステムの構築へ向けて

浜松市では、精神障害にも対応した地域包括ケアシステム構築支援事業に取り組むにあたり、浜松市障がい者自立支援協議会地域移行・定着専門部会のワーキングを活用し、3つの取組みと研修会や意見交換会を実施してきた。今年度より協議の場の設置を検討している。

## 1 県又は政令市の基礎情報

### 浜松市

- ・ 静岡県の西部にあたり、7区からなる
- ・ 面積は高山市に次ぐ2番目の広さ
- ・ 都市部と山間部があり、日本の縮図と言われている



#### 取組内容

##### 【人材育成の取り組み】

- ・ 静岡県と静岡市と共催で研修会等を実施

##### 【精神障害者の地域移行の取り組み】

- ・ 平成27年2月から地域移行専門部会開始
- ・ 浜松市精神障害者地域移行支援事業で研修会を開催

### 基本情報（都道府県等情報）

<基本情報入力シート>

圏域名（記入してください）

浜松市

（※「■網掛け」部分及び「●」部分に半角数字で入力してください）

市町村数（H31年4月時点）		1		市町村	
人口（H31年5月時点）		802,939		人	
精神科病院の数（H31年4月時点）		11		病院	
精神科病床数（H31年4月時点）		1,809		床	
入院精神障害者数 （H29年6月時点）	合計	1,454		人	
	3か月未満（％：構成割合）		290	人	
			19.9	％	
	3か月以上1年未満 （％：構成割合）		360	人	
			24.8	％	
	1年以上（％：構成割合）		804	人	
うち65歳未満		315	人		
うち65歳以上		489	人		
退院率（H29年6月時点）	入院後3か月時点	73.0		％	
	入院後6か月時点	87.0		％	
	入院後1年時点	94.0		％	
相談支援事業所数 （H31年4月時点）	基幹相談支援センター数	1		か所	
	一般相談支援事業所数	15		か所	
	特定相談支援事業所数	38		か所	
保健所数（H31年4月時点）		1		か所	
（自立支援）協議会の開催頻度（H30年度）	（自立支援）協議会の開催頻度	2		回／年	
	精神領域に関する議論を行う部会の有無	●有	○無		
精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた保健・医療・福祉関係者による協議の場の設置状況（H31年4月時点）	障害保健福祉圏域	●有	○無	0 / 1	か所／障害圏域数
	市町村	●有	○無	0 / 2	か所／市町村数

## 2 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組概要（全体）

### 事業内容

- (1) 保健・医療・福祉関係者による協議  
障害保健福祉圏域における協議の場の設置。
- (2) 精神障害者の住まいの確保支援  
住宅部門との連携、関係機関に対して制度の周知を図る。
- (3) ピアサポートの活用  
ピアの養成講座は県で実施のため、ピアの把握と活躍する場の提供、事業所や医療機関に対するピアサポートの役割理解度の向上に向けた研修会を実施する。
- (4) アウトリーチ支援  
医療機関等の職員の訪問による支援体制を構築する。
- (5) 入院中の精神障害者の地域移行に係る支援  
医療機関外部の支援者による事例検討会や医療機関の職員向けに地域移行に関する勉強会を医療機関内で実施する。
- (6) 精神障害者の地域移行関係職員に関する研修  
医療機関や事業所の職員向けに研修会を実施する。

（平成32年より協議の場を設置予定）

### 3 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた取組の経緯

・当市ではこれまで、浜松市障がい者自立支援協議会専門部会の中に地域移行・定着専門部会を設置。部会は事例検討WG、ピアサポートWG、住まいWGの3つWGで構成。事例検討WGでは昨年度1病院にて3回の事例検討を実施。ピアサポートでは当事者を含めた意見検討会を1回実施。住まいWGでは意見交換会を1回実施。

## 4 精神障害にも対応した地域包括ケアの構築に資する取組の成果・効果

<平成30年度までの成果・効果>

課題解決の達成度を測る指標	目標値 (H30年度当初)	実績値 (H30年度末)	具体的な成果・効果
①入院後1年時点の退院率			
②再入院率			
③			

構築支援事業に

②2年目以降の参加自治体

平成30年度6月時点の630調査の結果が出次第、検討したい。

5 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた現時点における強みと課題

【特徴(強み)】

・基幹相談支援事業所をはじめ、地域支援事業者の充実。

課題	課題解決に向けた取組方針	課題・方針に対する役割(取組)	
地域移行支援への協力体制の強化	事例検討を実施する医療機関を増やし理解を進める。	行政	協議の場を設けて、支援者同士の顔が見える関係づくりが必要
		医療	事例提供
		福祉	事例検討会への参加
		その他関係機関・住民等	
アウトリーチの活用	静岡県精神障害者地域生活支援訪問事業を活用し治療中断者や未受診者の早期治療を目指す。	行政	必要なケースの情報集約
		医療	
		福祉	
		その他関係機関・住民等	

課題解決の達成度を測る指標	現状値 (今年度当初)	目標値 (令和元年度末)	見込んでいる成果・効果
①事例検討実地病院数	1	4	病院への周知
②静岡県精神障害者地域生活訪問事業の活用	0	5	アウトリーチの必要性の把握
③			

6 精神障害にも対応した地域包括ケアシステムの構築に向けた今年度の取組スケジュール

時期(月)	実施する項目	実施する内容
R1年度中	第5期障害福祉計画に基づく保健・医療・福祉関係者による協議の場を設置	協議の場において今後の方向性を議論 3つのWGの継続
毎月	地域移行・定着専門部会企画会議	3つのWG企画
企画会議にて検討	3つのWGの取組みの継続	WGの実施